

# 同友 やまがた

よい会社をつくろう／よい経営者になろう／よい経営環境をつくろう

12  
2015  
DECEMBER

山形県中小企業家同友会  
月刊 同友  
やまがた

30  
th



## 第27回 社員教育活動全国研修・ 交流会 in 山形

“社会力”を育て中小企業と社会を変えよう

### 12月増強月間

会員数500名をめざして～12月増強月間のお願い～

### 山形県中小企業家同友会「創立30周年記念式典」のお知らせ

「山形同友会設立30周年！ より地域に必要な存在へ!!」

山形同友会  
創立30周年！  
より地域に  
必要な存在へ!!

2015年度スローガン

# “社会力”を育て中小企業と社会を変えよう

第27回社員教育活動全国研修・交流会が、ホテルメトロポリタン山形で、11月19、20日の両日開催され、全国29同友会から180名が参加しました。メインテーマ「共に学び、共に育つを実践し、人がいきいきと輝く企業をつくろう」を掲げ、人を生かす経営の総合実践をめざし学びあいました。



1日目全体会は、山形同友会の西塔代表理事の歓迎挨拶で始まり、主催者を代表し中同協鋤柄会長が1970年代から始まった経営指針づくり、共同求人活動、経営指針実現をめざした社員教育活動の歴史に触れ、三位一体の活動でいい会社づくりをしよう。2日間の学びを持ち帰り自社の発展に寄与して欲しいと述べました。

引き続き、中同協 社員教育委員会の梶谷委員長より、労使見解を経営の基本として、経営指針を羅針盤に人材育成をすすめ、その取り組みを学校、地域に広げ総合実践をしていこうと問題提起がありました。



地元の高校とのキャリア支援教育活動を報告。第3分科会は、山形同友会が担当し、後継者の立場から、親・社員・お客様の期待に応え信頼関係を構築していく報告をしました。人が育つ組織をめざし、経営者の姿勢を学びあいました。



3つの分科会が行われ、第1分科会では、東日本大震災の復興から、10年先の経営計画を社員と共に創り上げ、地域のコミュニティの役割を担うことをめざした宮城同友会の報告。第2分科会は、大阪同友会の会員企業と

2日目の記念講演は、筑波大学 名誉教授 門脇厚司氏(茨城県美浦村教育長)が、「社員の“社会力”育てが中小企業と社会を変える」と題して講演。今、若い人たちの、社会力のおおもとである他者への関心がうすれ、他者が生きていることを意識していないと指摘します。学力があっても社会的基礎力がなく企業が音を上げている現実。社会力とはそもそも何なのか。社会力は極めて高い能力で、相手のことを思いやる心、我が事のように考え適切に対応できることといいます。「0歳から90歳



までの「社会力育て」の実践例として、美浦村のキッズカンパニーの取り組みは参加者の感動をよびました。

補足報告では、社会力を人間力、社会性に置き換えて理解されることに対して、「あえて人間力を使わないのは、本来、人間は社会的動物であり、社会性とは今ある社

会への適応性をさす」とし、社会力は、社会と向き合い、つくり変えていく力と強調しました。企業においては、特に新入社員はいい人間関係を作ることが大事で、そのことが生きがいや働きがいにつながり、愛着や信頼関係ができれば厳しくても辞めないと指摘します。

社会の原点は人。小さい頃から社会力を育てるには、家庭、学校、地域と広げて行くことが求められています。同友会の社員教育の運動は、40年以上の歴史を経て社会教育運動へと発展しています。

これからの時代を担う人間を育てる社会的責務を自覚し、社員とともに自社の発展に奮闘していきましょう。

## 中同協・ 第27回社員教育活動全国研修・ 交流会への御礼

実行委員長 阿部和人

中同協・第27回社員教育活動全国研修・交流会へご参加頂き誠にありがとうございます。

労使見解が発表されて40年の節目、また山形同友会創立30周年の節目にこの交流会を山形で開催できた事を本当にうれしく思っております。

さて、「共に学び、共に育つを実践し、人がいきいきと輝く企業をつくろう」をテーマに開催されたこの度の交流会は、県外から約100名、県内から約80名の会員で社員教育について学びあいました。

梶谷委員長からの問題提起では、労使見解を経営の基本とし、経営指針という羅針盤をもとに採用と人材育成に取り組んで参りましょうというお話がございました。

そしてその取り組みを学校、地域も含めて総合実践して行きましょうというお話がございました。

まさに我々の目指す社員教育は社会教育活動だと再認識いたしました。

第1分科会では東日本大震災で全てを失ったところから社員と共に10年先を見通した経営計画を作り復興に挑んだ報告、第2分科会では大阪の就職の厳しい高校に出向きキャリア教育に取り組んだ報告、第3分科会ではベクトルがバラバラだった社員を経営指針作成でベクトルを合わせ、労働環境改善に取り組んだ報告がなされ、各分科会とも深い学び、大きな気づきがあったと大勢の方から評価を頂きました。

2日目の記念講演では筑波大学名誉教授 門脇厚司先生より「社員の社会力育てが中小企業と社会を変える」の演題でご講演頂きました。

「社会力」をキーワードに「人と人がつながり社会をつくる力を高めよう」、「社員に徹底的にかかわろう」、そして「社員と良い関係をつくろう」など強いメッセージを頂きました。

2日間に渡り、大きな学び、気づきを得ることが出来ましたのもご参加の皆様のおかげと感謝申し上げます。

また、実行委員会の皆様には半年に渡り準備をして頂き本番では問題なく運営出来ましたこと本当に感謝致します。

皆様ありがとうございました。

# 会員数500名をめざして～12月増強月間のお願い～



30周年記念事業  
実行委員長  
**菅原茂秋**

日頃より、会員の皆様からの同友会活動への深いご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。また先般開催されました「社員教育活動全国研修・交流会」におきましては、会員のご協力により盛会裏に終えることが出来たことにあらためて感謝申し上げます。

1985年に山形同友会が創立されてから今年で30年が経過しました。1992年に100名、1997年に200名、2005年に300名、2010年に400名と着実に会勢を伸ばしてまいりました。その背景には、同友会運動の根幹である「人を生かす経営」(労使見解)への理解と必要性が、地域社会において広がりを見せてきていることの表れではないかと考えます。この30年間山形同友会は、「よい経営者になろう・よい会社をつくろう・よい経営環境をつ

くろう」の3つの目的のもと様々な活動を展開してきました。20期にわたって継続されてきた経営指針をつくる会をはじめ、合同入社式、新入社員研修、幹部社員研修、中小企業の経営環境改善に資する中小企業憲章制定運動をはじめ、中小企業振興条例制定運動、山形大学との連携授業、金融機関との提携による金利優遇策の取り組み。行政との意見交換による中小企業の本質的課題の提言活動等、枚挙にいとまがありません。今後、地域社会をリードしていく役割は、中小企業によるところが大きくなり、同友会はさらに注目や期待を集めることとなるでしょう。また、私たちがこの取り組みを進めていくには、同じ思いを共有する仲間を増やす必要を切に感じております。12月増強月間は今年度最後の増強月間です。つきましては、会員増強の趣旨をご理解いただき、皆様からのご紹介、ご協力をいただければ幸いに存じます。師走の準備で何かとご多用のところ恐縮ではございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

## 山形県中小企業家同友会 「創立30周年記念式典」のお知らせ

### スローガン 「山形同友会設立30周年! より地域に必要な存在へ!!」

これまで関わっていただいた方々に感謝すると共に、山形県中小企業家同友会30年の歴史を振り返り、新しい時代への踏み出す第一歩とする「創立30周年記念式典」開催のお知らせをいたします。

記念式典後は、記念講演そしてパネルディスカッションを行います。30周年の節目のこの機会に、同友会の歴史や経営者の思いから学び合ひましょう。

皆さまのご参加お待ちしております。

**日時:2016年1月21日(木) 受付/13:30 開会/14:00**

**会場:ホテルメトロポリタン山形 4F霞城**  
山形市香澄町1-1-1 ☎023-628-1111

**参加費:第1部 2,000円 第2部 6,000円**

#### 【第1部】

14:00～15:10 記念式典  
15:10～16:20 記念講演  
16:35～18:10 パネルディスカッション

#### 【第2部】

18:20～20:30 祝賀パーティー

**【記念講演】 つぶれない会社の作り方** 講師:中同協 専務幹事 松井清充氏

**【パネルディスカッション】**

コーディネーター:中同協 国吉昌晴氏

パネリスト:中同協 鋤柄会長・中同協 松井専務幹事・山形同友会 西塔代表理事

**【祝賀パーティー】** 創立30周年を機に結成されたスペシャルバンド、「ザ・サーティーズ」の特別公演。

# 12月例会のご案内

・どの支部の例会にも参加できます。・月に一度は参加しましょう。

## 山形支部

### ボウリング&カラオケで「スカット」「ワイワイ」 新年へ向けて望年会

2015.12.10(木) 18:00~21:30

ボウリング大会会場：山形ファミリーボウル 山形市北町2-2-45 ☎023-684-1601

望年会会場：カラオケバル 山形市香澄町1-8-1 ☎0120-257-161

参加費：ボウリング大会 1,500円(靴代込) 望年会 3,500円

※①ピンゴ大会を行いますので、景品をご持参ください。

※②楽しいアトラクションを予定してます。参加費300円

今年も残り僅かとなりました。年末のお知らせをする季節となりました。今年も山形支部12月例会は年末恒例のボウリング忘年会を開催いたします。スカットと今年の悪いことを吹き飛ばすボウリング大会とワクワクピンゴ大会のカラオケ忘年会を開催し、楽しい年の瀬を会員様みんなで送りたいと思っております。

また、今年お越しいただいてまだ入会されていないゲストさんやあたらしいゲストさんの参加も大歓迎です。

是非、ゲストさん・社員さん・ご家族をお誘い合わせの上で参加ください。

尚、参加の方は必ず、ピンゴ用景品をご持参ください。

※不参加の方もご寄附大歓迎(事務局まで)

## 寒河江支部

### 忘年会

2015.12.1(火)19:00~21:00

場所：王様の焼肉くろめま

中山町長崎103 ☎023-662-3339

参加費：5,000円

12月の寒河江支部例会は、毎年恒例の忘年会です。「おいしい焼肉」で2016年に向けてのエネルギーを養いましょう。

時代を生き抜くためには、経営者同士の意見交換や情報交換が不可欠です。会社のこと、同友会のこと、地域のこと、経営者の熱き思いを仲間と語り合い、交流を深めましょう。

お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください!

## さくらんぼ支部

### さくらんぼ支部望年会のご案内 ~ホッとあったまる餃子パーティ~

2015.12.4(金) 19:00~

場所：王様ぷりぷり餃子

東根市中央1丁目6-10 ☎0237-53-0235

参加費：5,000円

12月のさくらんぼ支部例会は、毎年恒例の“望年会”です。

会場は、今年の秋、さくらんぼ支部会員さんが新しくオープンしました『王様ぷりぷり餃子』です。

ホッとあったまる餃子パーティを企画しています。

この1年を振り返り、美味しい餃子を食べながら、多いに語りあいましょ!

お知り合いの方もお誘いください。みなさまのお越しをお待ちしております。

## 置賜支部

### 望年会

2015.12.2(水)18:30~

場所：招湯苑

米沢市門東町1-4-5 ☎0238-21-5066

参加費：5,000円

2015年のカレンダーも残すところ少なくなりました。置賜支部12月例会は恒例の望年会です。

皆さまにとっては、どんな一年だったでしょうか。美味しい料理とお酒をおともに、ざっくばらんに語り合う会です。会社のこと、地域のこと、新しい年にかける思いを語り、交流を深めましょう。どなたでも参加できます。お誘い合わせの上、ご参加ください。

## 庄内支部

### 例会&忘年会 マイナンバー制度の影響と対策 ~企業はどのような対策が必要なのか~

2015.12.17(木)17:00~

場所：湯野浜温泉 愉海亭 みやじま

鶴岡市湯野浜1-6-4 ☎0235-75-2311

講師：サンライズ社会保険労務士法人 代表社員 菅原浩紀氏

参加費：宿泊 14,000円 日帰り9,000円 ※例会・忘年会・二次会込み

2016年1月のマイナンバー利用開始を控え、今年10月から個人番号の通知が始まり、規模や売上高に関係なく、全ての企業の人事・総務・経理部門で対応が必要となります。特に個人番号はプライバシー保護の規則があり、取り扱いが不適切な場合は“厳しい罰則”があります。今回のセミナーでは、経営者が必要なマイナンバー法の知識を身につけ、実務対応を指揮できる見通しをもつことを目的とします。例会後は忘年会となりますので、ふるってご参加ください。

## 新庄最上支部

### 忘年会

2015.12.10(木)19:00~

場所：蕎麦ワークス 葱房厨(ねぎぼうず)

新庄市大手町2-28 ☎0233-23-3120

参加費：5,000円

6月に設立しました新庄最上支部。現在、同友会の理念や取り組みが評価され、会員も増えつづけております。

この勢いをさらにアップするべく、会員同士の交流や懇親を深める、また2016年度に向けての抱負を語りあう目的で忘年会を開催致します。何かと多用の時期かとは存じますが、是非ご参加ください。尚、ゲスト参加も大歓迎ですので、お知り合いの経営者さんをお誘いいただきますようお願い致します。

# 第8回理事会報告

◆日時:11月11日(水)午後2時~午後4時 ◆会場:山形県中小企業家同友会 ◆議長:青柳副代表理事  
◆出席者(敬称略):青柳、大場、奥山、川合、後藤、西塔、齋藤、庄司、白鳥、菅原、高橋、若木、  
事務局 矢作、高橋(理事12名出席)

## ■開会挨拶(西塔代表理事)

今年度もあと4ヶ月です。決めたことはやりきるといことで、社全交を成功させ、500名を達成する、その上で1月に30周年記念式典を行う方針です。それに向かっての討議をお願いします。

## ■報告事項

- 1) 中同協 第2回幹事会報告(11/6) (西塔代表理事)  
主な議題は会費値上げです。現在、団体割と会員割で中同協に分担金として払っている。2016年10月から団体割が月5千円から2万円になり、年間で6万円から24万円になる。行事が増え、事務局員の動きも大きくなった。総会など参加数に合わせて予算組をしていく。いろいろな会議を合同で開催し合理化を図ることなどが話し合われた。
- 2) 第1回合同企業説明会(10/15)の報告 共同求人委員会(後藤副代表理事)  
参加企業15社、学生27名(大学生18名・短大生5名・専門学生4名)、進路関係者5名が参加。大学関係者が協力的で共同求人委員会が学校訪問や以前からの繋がりがあったことが大きい。その後、6社に会社訪問や会社説明会に参加があり、その内4社が面接、1社が内定を出す予定です。次年度はJobway、求人誌作成、2回の合同企業説明会に取り組んでいく予定。
- 3) 金融庁意見交換会(10/20)の報告(齋藤専務理事)  
民法改正によって第三者保証をできる限りしないことが決まり、主にその点についてのヒアリングでした。商工会議所、商工会、団体中央会などが出席。新規融資は第三者保証が求められていないというより場合によっては連帯保証や担保請求がある。既存の借入については第三者保証や担保保証を外してくれない。特に銀行のプロパー融資が少なく、殆どが保障協会付きで金融機関は20%のリスクという安易な貸付体制はおかしいという意見が出された。
- 4) 2015年度半期会計監査報告(文書)、2015年度10月月次決算報告(矢作事務局次長)

■承認事項(入会承認) 7名入会 11/11現在 会員数 447名

## ■討議事項

### 議題1:第2回増強月間(10月)の取り組みのまとめ

齋藤専務理事より、10月理事会以降の取り組みの報告があった。特徴として、例会ワンゲスト運動でゲスト参加増につながった。課題として、入会者7名の成果があったが、増強月間としてはもの足りない。組織委員会が中心となって下記の3点を進めていきます。  
・本部の許可をもらい、同友会の案内チラシを金融機関の支店に置いてもらうように依頼する。  
・新会員オリエンテーションにゲストをお誘いする。

・会員に委員会活動を知っていただき、各委員会で活動するメンバーを増やしていく。

## 議題2:第27回社全交について

大場理事より、参加状況(11/10現在)の報告と11/16全体リハーサル、11/18 資料袋詰めを予定していることを報告。

19日の役割分担及び、タイムスケジュール、20日の集合時間等について説明をした。

予算(案)について、参加者が少ないことから、当日資料の内製化等で予算を圧縮することが提案され承認された。

## 議題3:30周年記念式典について

菅原副代表理事より、最終開催要項(タイムスケジュール等)の説明があり、確認した。

予算(案)の修正の提案があり、承認されました。

## 議題4:事務局業務の実態と今後の課題について

西塔代表理事より、「中同協では会員150名に対して事務局1名という目安。業務実態調査をした結果、文書作成・電話・移動時間が多い。事務局が例会に参加しない他県の同友会も増えてきている。役員で出来ることも考えながら、事務局員を増員するかどうか決めるため、意見を出していただきたい」と語り、出された意見をもとに、常任理事会で検討し原案を作成することとなった。

今後、理事は「e. doyu」を活用し、出欠回答と資料を印刷して頂くことが決まった。

## ■経営体験報告(12月理事会に延期)

・報告者:南グッピー園 代表取締役 高橋 明氏 ・座長:庄司 薫氏

## ■その他

- 1) 宮城同友会経営研究集会(11/24)のご案内  
分科会報告をソーラーワールド 代表取締役 武内賢二氏が担当。
- 2) 第9回理事会日程  
●日時:12月9日(水)14:00~16:00  
●会場:ビッグウイング 402会議室

## ■開会挨拶(後藤副代表理事)

社全交もまだ目標に達していない。会員増強と合わせて参加呼びかけをよろしくお願ひ申し上げます。

## 【今後の理事会の日程】

行事内容	日 時	会 場
第10回理事会	1月13日(水)14:00~16:00	ビッグウイング401
第11回理事会	2月10日(水)14:00~16:00	産業創造支援センター多目的ホール

## 新会員紹介

◎**新関 雅士氏**  
(株)エーディーバンク  
専務取締役  
広告代理業  
山形支部

◎**多田 信雄氏**  
(有)多田板金加工所  
代表取締役  
建築板金  
山形支部

◎**長岡 拓也氏**  
三栄工務店 代表  
建築業  
寒河江支部

◎**鎌田 英人氏**  
BODY  
SYSTEM★K 代表  
車両板金塗装  
さくらんぼ支部

◎**三浦 英治氏**  
(株)国際自動車教習所  
日通自動車学校 校長  
自動車教習所  
新庄最上支部

◎**長田 邦彦氏**  
(有)新庄最上有機農業者協会  
代表取締役  
農業  
新庄最上支部

◎**伊藤 一也氏**  
(株)伊藤土建 専務取締役  
土建業  
新庄最上支部

## 同友やまがた12月号(2015年12月1日発行/通巻273号)

From Editor

★第27回社全交が中同協をはじめ全国の協力のもと、山形同友会の総力を結集し無事終了しました。ありがとうございます。実行委員会では、同友会がめざす社員教育活動の歴史やなぜ同友会が「学習権宣言」を大切にしているのかを学び、人は関わりの中で成長し、社会の一員として生きるこの大切さをつかみ、自社の経営と照らしあわせて取り組んできました。★言葉で「労使見解」を理解しても、日々の社員との関わりから新たな課題が生まれ、簡単には計画通りには進まず、時には命令口調になり、管理体制が強まるなど、中小企業の経営者として姿勢や力量が問われることの繰り返しです。★今回の記念講演は、「社会力」をどう育てていくかが大きな課題でした。社会力を人間力や社会性として捉えられてしまうことに対して、

講師の門脇先生は社会力との違いに触れ、「今の社会がダメ社会だったらそれに適応することでもいいのか」と投げかけます。1960年代の経済成長至上主義、学力追求主義が家庭環境、地域環境を変えました。その歪が、他者に関心を持たない若者を生み出していることも指摘します。★参加者には、自分の社会力を見つめ直した方も多かったのではないのでしょうか。子どもや若者だけでなく、大人の社会力はどのようなのでしょうか。当日の資料に、筑波学院大学がめざしている「社会力のある人間の具体的なイメージ」の15項目があります。後半には、広い視野から社会の動きが社会の動向を判断出来る人間と求められるものが高くなっていきます。人を攻撃していないか、世の中や人のせいにしていないか、自分の社会力を問いかけてほしいと思います。(由)

“知り合い、学び合い、援け合い”  
山形県中小企業家同友会

〒990-2461 山形市南館三丁目26-26 スタジオ・アヴァン 102号  
TEL(023)645-5500 FAX(023)645-5583  
URL:<http://yamagata.doyu.jp/> E-mail:[info@yamagata-doyu.jp](mailto:info@yamagata-doyu.jp)